

2024 年

example レポート

レポートタイトル1行目

レポートタイトル2行目

提出者	A 番 S.T.
実験日	令和 R 年 m 月 d 日 (D)
提出日	令和 R 年 m 月 d 日 (D)
共同実験者	A 番 X.Y.
	A 番 V.W.

要旨

ここに要旨を書く。このページはページ番号が割り振られない。中央寄せを解除し、他の章と同じような見た目にしている。

1. 目的

目的を記載する。

2. 実験器具

2.1 環境

- PC
- vscode
- TexLive2022

3. 実験方法

実験方法を記載する。

4. 実験結果

実験結果を記載する。

5. 考察

考察を記載する。

6. 結論

結論を記載する。

ここに参考文献を引用する例を示す。

- [1]
- [2]
- [3]
- [4]
- [5]

参考文献

- [1] 本 B の作者 1, 本 A の作者 2. 本 B. なんとか社, yyyy 年.
- [2] 本 A の作者 1, 本 A の作者 2. 本 A, pp. 10-20. なんとか社, yyyy 年.
- [3] 本 A の作者 1, 本 A の作者 2. 本 A, p. 30. なんとか社, yyyy 年.
- [4] webpage のタイトル. どこかの大学.
<https://nantoka.pdf>.
- [5] 実験書, yyyy 年度.

A. 付録 1

付録は appendix 後にかける

B. 付録 2

appendix 後に普通に section を書くと A.B. に変化する